石薬だより

２０２２年１０月号

索引

・石薬のうごき・・・・・・・・・・・・・（2）
・部会から・・・・・・・・・・・・・・・（3）
・薬局紹介・・・・・・・・・・・・・・・（4）
・行雲流水・・・・・・・・・・・・・・・（7）

一般社団法人石巻薬剤師会

石巻市大街道西２丁目１−23

石巻薬剤師会ホームページ

http://www.ishi-yaku.com

（会員向けページ）ユーザーネーム：ishiyakueturan

パスワード：ishiyaku0225932511

今月の予定

10月９日（日）～10日（月・祝）

第55回日本薬剤師会学術大会　宮城大会

会場　　仙台国際センター

☆休日夜間薬局勤務者募集☆

平日　（準夜帯）19：00～22：00　（深夜帯）22：00～翌日７：00

土曜日　（準夜帯）18：00～22：00　（深夜帯）22：00～翌日７：00

日曜日・祝日・年末年始　（準夜帯）18：00～22：00　（深夜帯）22：00～翌日７：00

（日中）９：00～18：00

お問い合わせ先　（一社）石巻薬剤師会事務局　TEL:0225-93-2511

石薬のうごき

令和4年8月26日　～　令和4年9月25日分

年	月	日	行事	場所	備考	担当部会
	8	26	石巻薬剤師会　学術部会（第1回）	石巻薬剤師会休日夜間薬局	日山、志田、阿部（浩）、熊谷、髙橋、恵比須、阿部（拓）	学術
	8	29	なかよし保育園健康講話	なかよし保育園	講師:会長	学校保健
	8	30	心と体に得する話（市販薬、健康食品とサプリメントの活用方法）	小野上下地区センター	講師：樽林	地域医療
	8	30	第15回東松島市新型コロナウイルスワクチン接種体制に関する会議	東松島市保健相談センター	会長、樽林	
	9	1	石巻薬剤師会　学術講演会（共催　武田薬品）	石巻グランドホテル	薬剤師　会場24名、WEB3名	学術
	9	1	令和4年度石巻市民食育健康フェスティバル第3回実行委員会	石巻市ささえあいセンター	樽林	地域医療
	9	6	令和4年度宮城県地域医療構想調整会議	登米合同庁舎およびWeb会議	会長	
	9	7	薬物乱用防止教室	石巻市立河南東中学校	講師：志田	学校保健
	9	12	石巻薬剤師会　第2回食べメッセ小委員会	石巻薬剤師会休日夜間薬局	樽林、伊藤、沼倉、松本	地域医療
	9	14	石巻薬剤師会　広報委員会（第1回）	石巻薬剤師会休日夜間薬局	会長、新田、伊藤、髙橋、遠藤、阿部	広報
	9	16	「ICON」学術講演会	石巻グランドホテル	参加者　20名	学術
	9	16	第16回東松島市新型コロナウイルスワクチン接種体制に関する会議	東松島市保健相談センター	会長、樽林	
	9	20	安定ヨウ素剤薬局配布事業研修会	石巻市防災センター		総務
	9	21	令和4年度第6回石巻市介護予防のための地域ケア個別会議	北上保健医療センターひまわり		

部会から

学校保健部

学校保健部担当理事　熊谷　大輔

薬物乱用防止教室見学について

薬物乱用防止教室の開催日程になります。

※教室を見学する場合には、講師又は保健所に連絡の上事前に学校の了解をとってからの参加をお願いします。

学校名	学年	開催（予定）日	時間		講師
			開始	終了	
宮城県立支援学校 女川高等学園	全学年	令和 4 年 11 月 1 日	午後 2 時 50 分	午後 3 時 30 分	中里　律子
石巻市立大街道小学校	6 年生	令和 4 年 11 月 9 日	午後 1 時 25 分	午後 2 時 10 分	熊谷　大輔
東松島市立赤井南小学校	6 年生	令和 4 年 12 月 6 日	午前 10 時 35 分	午前 11 時 25 分	土佐　貴弘
宮城県石巻西高等学校	3 年生	令和 4 年 12 月 9 日	午後 2 時 30 分	午後 3 時 20 分	土佐　貴弘
石巻市立雄勝小学校	6 年生	令和 5 年 1 月 24 日	午前 9 時 20 分	午前 10 時 5 分	小野寺　善治郎
石巻市立和渕小学校	6 年生	令和 5 年 2 月 6 日	午前 9 時 35 分	午前 10 時 20 分	澁谷　和彦

新型コロナウイルス感染症関連について

学校薬剤師に関する新型コロナウイルス感染症への対応について、日本薬剤師会より

「学校薬剤師編：その 24-26」が発出されました。ご確認の上、啓発活動等にご活用ください。

尚、宮城県薬剤師会ホームページ・会員ページ「新型コロナウイルス感染症関連情報」にも関連通知が随時掲載されますのでご活用ください。

薬局紹介

① 住所・電話番号等　②所属石巻薬剤師会会員　③薬局について（処方箋応需先医療機関名、特徴、アピールポイントなど）

File　５４

岡部薬局渡波中央店

①　石巻市後生橋 1-3 TEL　０２２５－２５－０５２３ FAX　０２２５－２５－０５３０	
②　岡部　栄穂	

③　今から１１３年前に、薬、雑貨、本、文具、その他たくさんの商品を扱う岡部商店として、旧渡波町中町に私の曾祖父が開業しました。父の代からは、薬局として営業しています。現在は薬局部門、事務器等の外商部門、宅配水のクリクラ部門、おかべ本屋さん（イオンスーパーセンター石巻東店）と多角経営をしています。近隣に病院がないため、一番多い日赤で集中率３５％です。その他たくさんの病院から処方箋を応需しています。在宅も少しですが行っています。薬剤師が私一人ですので、スタッフの助けを借りて、なんとか頑張っています。店では OTC、化粧品も扱っており、とにかくお客様と会話をすることを心掛けています。現在の店は震災の後に移転したのですが、震災の時、旧店舗では電気、水道のない中（もちろん携帯も不通です。）、ろうそくの灯りで、調剤したことが思い出されます（ろうそくは、大切にとってあります。）。渡波小学校に医療チームが到着するまで、１週間くらい毎日３０人くらいの薬を無料配布しました。その時、名前と住所くらいしか聞けなかったのですが、後で県薬に請求したら、書類が不備とのことで、却下されました。でも、それ以上のものを、たくさんの会社、人から物心両面で支援していただきました。この場を借りて、支援して頂いたすべての人に御礼申し上げます。ありがとうございました。

File　５５

たかぎ薬局清水店

① 石巻市清水町１丁目７－３
TEL　０２２５－９４－１３５７
FAX　０２２５－９４－１２６８

② 伊藤　亜希子

③ たかぎ薬局清水店は平成７年に清水町に開局致しました。

みなさんご存知の旧三角茶屋のＹ字路を石巻駅方面から右側に進んだ途中、住宅地に入ったところに立地しております。もともと地域的に低い土地となっており、かつては東日本大震災をはじめ、令和元年の台風 19 号の被災もしております。震災時には推定１m30ｃm近くの水が上がりました。

そのたびに多くの方々の応援を受け現在までご利用いただいており、もうすぐ開局 30 周年を迎えます。

主な処方箋応需先は上石内科クリニックさんです。他に石巻赤十字病院、石巻市立病院、石巻ロイヤル病院など多くの医療機関からの処方箋を応需しています。地域の皆様の「かかりつけ薬局」に選ばれる薬局になれるよう、長年勤めてくれている事務スタッフと共に、「近所の娘・孫」的存在を目指して日々業務にあたっております。薬局に行けば「なんとかしてくれる」と思っていただけるよう、親切丁寧に、時にはおせっかいと思われるようなきめ細やかな対応を常日頃心掛けております。今後もより良い薬局を目指して、少しでも市民の皆様の健康の維持にお役に立てるよう努力したいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

最後になりましたが、この企画立ち上げにあたりご多忙な業務の中たくさんの薬局様にご協力いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

File　５６

おいで薬局

①　石巻市相野谷字飯野川町６４－１ TEL　０２２５－６２－３１２１ FAX　０２２５－６２－１１３６	
②　生出　竜哉　／　生出　朋子　／　生出　義竜	

③　1953 年２月 14 日、先代により医薬品等の小売業として「生出薬局」を創業。その後、「おいで薬局」と名称変更しました。

処方箋応需は、近隣の医療機関を中心に、毎月 50 前後の医療機関から応需しています。調剤の他、OTC 医薬品・医療機器・介護用品・化粧品・衛生用品・日用品・お菓子等も扱っており、「いつでも・気軽に・安心して相談・利用できる薬局」をモットーとして、地域活動にも積極的に参画しています。

今後ますます機械化や ICT 化が進むと思われますが、何とか時代に取り残されず、医療者の一員としてまた薬の小売業者として地域に寄り添って行きたいと思います。

行雲流水

シルバーウイーク前半の九月一八日、三年振りに開催されたツールド東北（65㎞コース）に参加しました。実は遡ること三か月前、我ながら完璧と思える練習計画を立案したのですが、自分を甘やかす言い訳を続けていたら本格的に練習を始めたのがお盆過ぎになってしまい、流石にこのままでは稲井や雄勝の坂を超えられるだろうかと不安に駆られました。

そこでネット情報で楽に登れるダンシング（ママチャリでいうところの立ち漕ぎ）をマスターしようと考えました。早速 YouTube で検索すると出るは出るはプロからアマチュアまで何十人もの動画があります。サムネイルで5～6に絞り込み、実際に視聴して二人の師匠の方法にすがる事にしました

大会を週末に控えた平日に、初めての朝練を組んで試してみたのですが、これが難しいのなんの余計に脚が疲れる始末です。諦めて今まで通りのシッティング（座ってペダルを漕ぐ）で何かないかと捜したところ新たな師匠を見つけました。師匠曰く「お尻と背中の筋肉を使えば楽に登れます」

これだ!!と思いましたが、もはや時間も無く、本番当日はせめてイメージだけでも意識しようと、キツイ登りになるたびに「お尻と背中、お尻と背中」と呪文のように唱えながら、ひたすら気合と根性で乗り切りました。

結局、デジタルと肉体の融合は難しいという教訓を残して私のツールドは終わったのでした。（何とか完走）

皆さん、〇〇の秋、満喫してますか？

（ by ごん太 ）